

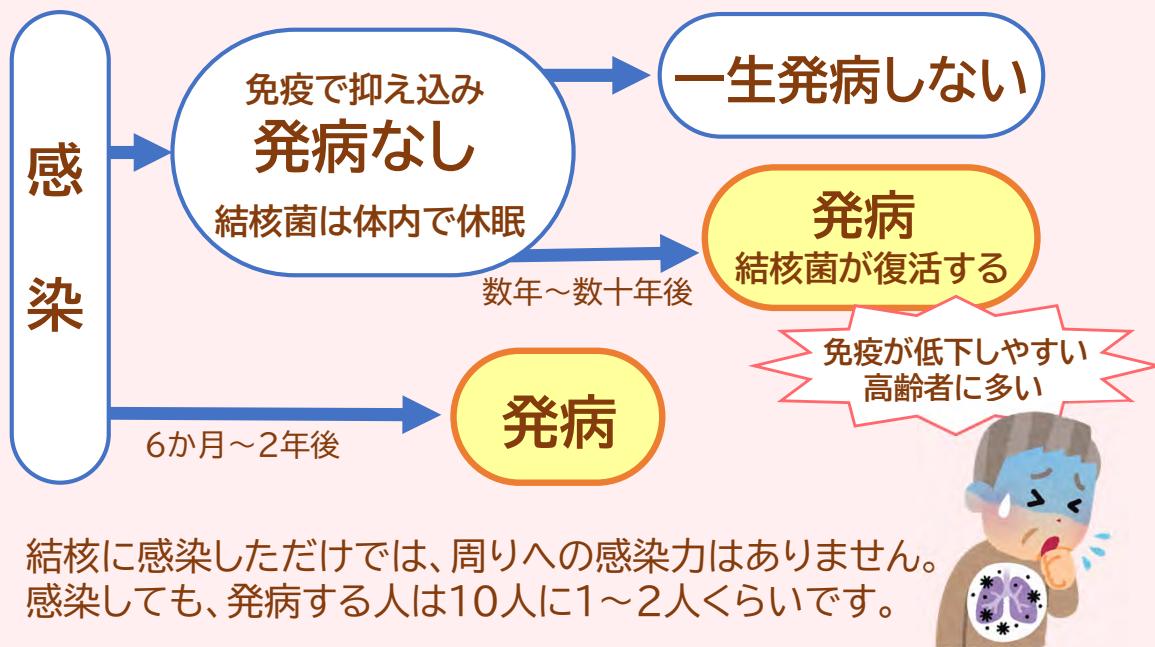
社会福祉施設での結核対策

～ 結核とは？～

結核が蔓延していた昭和20年代までに、結核に「感染」した方が、年を経て免疫低下にともない「発病」する事例が増えています。施設での集団感染を防ぐために平時からの取り組みが重要です。

「結核」ってどんな感染症？

結核菌という細菌によっておこる感染症です。肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」に含まれる結核菌を吸い込むことで感染します(空気感染)。



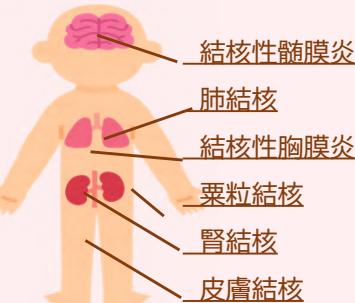
結核について、動画でわかりやすくまとめています！
動画はこちらから→



「結核」ってどんな症状？



高齢者は、咳・痰などの典型的な症状がない場合も多く、初期は無症状のこともあります。そのため、**発見が遅れ集団感染や予後不良につながることがあります。**

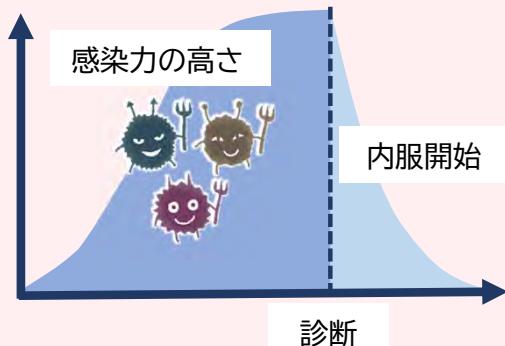


肺以外の臓器にも結核が起こることがあります。

結核と診断されたら…

薬を飲み切ることが大切です！

結核は、決められた期間、
中断せずに毎日きちんと薬を飲めば、治る病気です。



感染力は、発病から診断までが一番強く内服2週間後からほぼなくなります。

問い合わせ先 ▶▶

金沢市保健所 地域保健課
TEL076-234-5116

R8.1月作成

感染拡大
防止策

社会福祉施設での結核対策

～ 結核の感染を拡げないために～

胸部エックス線検査を実施しましょう

結核の「発病」を見逃さないために重要な検査です。

【対象】施設利用者・施設職員

【時期】施設の利用開始時・雇入れ時

さらに、年に1回 定期健康診断

利用者の健診結果
を確認しましょう！



結果に異常があった時は
早めに受診しましょう！

体調不良者の早期発見と受診

高齢者では、咳や痰などの症状がないこともあります。

「食欲がない」「体重が減ってきた」「元気がない」等

普段と違う様子があれば、早めに医師に相談しましょう。



結核と診断されても…

患者の使用したリネン類や食器について
消毒等の特別な対応は不要です。



結核などの感染症や健康管理について
お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

接触者健診とは？？

感染力のある結核患者が発生した場合…

保健所が施設での
接触状況を調査



接触した方へ
必要に応じて健診案内

【健診の種類】

○血液検査(IGRA検査) …結核菌に感染しているかどうか

○胸部レントゲン検査 …結核を発病しているかどうか

接触した方の、行動制限は一切ありません。
体調不良時は早めに受診しましょう。



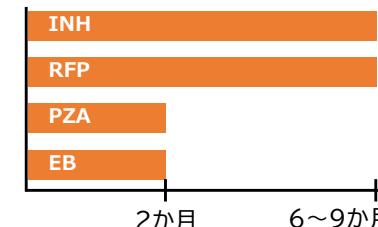
患者本人の内服を見守りましょう！

結核の治療は、長期におよびます。
薬を飲み忘れたり、自己判断で薬
をやめてしまうと、**耐性菌***となり
治療が難しくなります。

毎日忘れず服薬することがとても
重要です。

*耐性菌:薬が効かない結核菌

【結核の標準的な治療例】



4種類の薬を2か月間内服し、その後
2種類の薬を4~7か月間内服します

**治療継続には、みなさまの協力が必要です
保健所もサポートします**

問い合わせ先 >>

金沢市保健所 地域保健課
TEL076-234-5116

R8.1月作成

結核
とは？